



下今井諏訪神社 續麻・今井(兼平)神社

国の登録有形文化財に指定!

今井地区文化財委員会 委員長 原 勝美

令和4年10月31日付で下今井諏訪神社、續麻・今井(兼平)神社の建造物8件が「国の登録有形文化財」に指定されました。登録物件は何れも明治以前の建物で、年代的にも文化財的価値に於ても貴重な物件です。今井では既に古池の塩原家住宅の4件が登録されています。

公民館報で、1月30日号に下今井諏訪神社の4件、3月30日号に續麻・今井(兼平)神社の4件を紹介します。



No.363

今井公民館
館報編集委員会
電話 59-2001
FAX 59-1004



諏訪社本殿

造立は寛延3年(1750)とする説が有力です。大工棟梁は諏訪の渡辺綱政とあります。型式は一間社流れ造りで、本殿の柱間は間口2m・奥行1.8mで奥行1.7mの向拝が付いています。簡素な造りではありますが、他に比較して大きな本殿で気品を感じます。今井の神社本殿で最も大きく古いものです。



八幡社本殿

大正4年諏訪神社に合祀され遷座されるまでは北耕地の八幡原に祀られていました。造立は寛政2年(1790)と棟札にあります。大工棟梁は木曾宮ノ越狩戸与右衛門則道とあります。市場方(現:北耕地)に残る記録に拠りますと、この本殿造立にあたって市場方では、20余年にわたり穀物を集め金に換え、造立資金として積み立てたとあります。

下今井 諏訪神社

八坂社本殿

天王社・祇園社とも呼ばれます。大正4年諏訪神社に合祀されるまで南耕地に祀られていました。造立は嘉永4年(1851)と棟札にあります。大工棟梁は当村増蔵(倉橋家)とあります。形式は一間社流れ造りで室の大きさは間口1.5m奥行1.2mと小規模ではありますが、両面後方の袖垣・側面妻・向拝頭貫の彫り物は見事なものです。



諏訪神社神楽殿

柱に打付けられた棟札には万延元年(1860)建替えとあります。この建物、入母屋造り瓦葺きで軒が深く、屋根が四方に張り出し、曲線のそりが入れられており、どっしりとしながら舞殿にふさわしい鳥が舞い立つ様な優美な姿をしています。回廊も付いており、この地方では珍しい大きな規模のものです。



公民館・福祉ひろば共催…… 善光寺街道青柳宿 ウォーキング

11月22日(火)、29名が参加して開催されました。

参加者の感想

善光寺街道青柳宿を歩く

宮本 鐵雄

青柳宿ガイド付きウォーキングに参加してきました。

善光寺までの第7番目の宿場が青柳宿であること、里坊稲荷神社の使いとして青柳宿を廻り火の用心をしてくれた狐にちなみ、害をなす犬を飼わない習慣があること、人力のノミだけで切り開いた大切通し等ガイドさんの説明に満足でした。



大切通しにて



シガマッコウクジラの全身骨格

松茸山荘で松茸入りの昼食に舌鼓を打ち、四賀化石館で鯨の全身化石を見学し、ここがかつては海の底であったことに驚きつつ、発掘された鯨の元となる化石を発見した小学生のその後等、歴史を感じ堪能した一日となりました。

多文化共生の第3弾

「水餃子」料理教室が、11月26日に行われました。参加者12名が、3つのテーブルに分かれて作りました。講師は27年前に中国から来日した原田莉江さんです。また、以前莉江さんの日本語教室の先生だった小林美代子さんもお手伝いしてくれました。莉江さんは、初めて日本の餃子を食べた時、中国の餃子との違い

に驚いたそうです。そして、「日本の餃子はおかずですね」(中国ではハレの主食)と話してくれました。

最初に皮を作り、次に具を作りました。莉江さんが手本を見せてくれましたが、力のいる作業でした。そして、休ませておいた皮の生地をこねて、棒状にして、切つて丸めて、麺棒で延ばしました。簡単そうに見えた皮つくりも、厚さも形もまちまち。すると、「いいの。いいの。大丈夫」と莉江さん。とにかく、具が出ないようにしっかりと押さえることが大事。餃子をたつぷりの湯でゆつくりとかき混ぜて浮いてきたら完成。もう一品は「果物スープ」。果物スープは中国北部で寒い冬によく食べるのだそうです。



親子で参加してくれた人は

「今はスマホでいくらでもレシビは見られるけど、対面で教わるのもいいなと思いましたが」「皮を作るのが難しかったけど、楽しかったです」などの感想をいただきました。

さて、多文化共生の第3弾として「水餃子」を作りましたが、多文化共生とは何か。「外国から日本に来る多くの文化を持つ人と共に社会を作つて、一緒に生きていくこと」です。松本市は「多文化共生プラザ」を窓口にも、様々な活動が行われています。ぜひご参加を!

第36回今井ナイターソフトボールリーグ結果

- ★優勝 下新田
- ★準優勝 西耕地
- ★第3位 東耕地 (7チーム参加)

今井地区の人口

令和5年1月1日現在

- 世帯数 …… 一、五四九戸
- 人口 …… 三、七六一人
- 前年同日比 …… 一八戸減
- 前年同日比 …… 二〇人減
- 男性 …… 一、八三二人
- 前年同日比 …… 二人増
- 女性 …… 一、九三〇人
- 前年同日比 …… 二三人減

北風南風

W杯サッカー・カタル大会の決勝戦、フランス対アルゼンチンの試合をテレビのライブで観た。カタルとの時差は6時間、日本時間の午前0時からの試合だったが決勝戦だ、1回くらいライブで観るのも良いか▼試合の前半は圧倒的にアルゼンチン有利が進む。アルゼンチンのチーム力は素晴らしかった。パスがおもしろいくらい繋がりが、気持ちの余裕が顔に表れてくる。フランスはどことなく元気がないような?体調不良の選手が多かったようだが、しかし後半、さすが前回チャンピオンのフランスだ。ワンチャンスを活かしなんと同点に!!ドーハの会場は8万人を超える観客の歓声、その熱気に私まで興奮▼何と延長戦も1-1でPK戦にもつれ込む。時計を見るともうすぐ3時。湯たんぽもだいぶぬるくなる。結局アルゼンチンがPK戦4-2で制し優勝▼興奮冷めやらぬ中寝床へ。頭の中はメッシの喜びの笑顔が焼き付き良い夢が見られそうだ。夢と希望そして、決して最後まで諦めないこと、を伝えてくれたW杯にブラボー。湯湯婆を抱え観戦W杯 (H・S)